

## 在職者訓練（能力開発セミナー）のご案内について

直近のお勧めコースをご案内いたします。ものづくり分野の現場に即した実践的な知識や技能・技術の人材育成にご活用いただきますよう、お願い申し上げます。

※ 関連するコースへの受講歴に基づき、送付させていただきます。

※ FAXによるお申込後は、受講要件についての確認連絡をいたします。

ホットランナー金型設計技術		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)
旧コース名	実例で学ぶホットランナー金型導入・設計技術	10人	2日	12時間	9:30～16:30	¥20,000
対象者	プラスチック射出成形金型設計に携わっている方でホットランナー金型設計について理解をしたい方					
概要等	金型設計業務の生産性の向上をめざして、効率化に向けたホットランナー金型設計の実習を通して、ホットランナーの知識と金型設計の技能・技術を習得する。					
講習内容	1. コース概要及び留意事項 2. ホットランナー金型の概要 (1) ホットランナー金型の仕組みとメリット (2) ホットランナーを組み込む際の留意事項 (3) 各種ゲート、種類と特徴 (4) マニホールドの構造、設計 (5) 熱量計算の方法 3. ホットランナー金型の設計 (1) 必要な設計計算 イ. 電気の知識とヒータ容量の計算  ロ. 金型冷却の計算 (1) ホットランナー金型の構造 イ. マニホールドとその周辺の構造について ロ. ヒータ配線のポイント  ハ. 金型冷却構造 (1) 構造設計実習 イ. 構造設計の注意点  ロ. 構造設計実習 (1) 解答例と解説 (5) ホットランナー金型の事例紹介 4. まとめ					
使用機材	成形品サンプル					
持参するもの	筆記用具、関数電卓(貸出可能)					
幅広い学び	MA19「プラスチック射出成形品の設計」、MA20「プラスチック射出成形金型設計技術（設計知識習得編）」					



イメージ

### 受講者の声

- \* 金型手配において、ホットランナー金型が増え構造的な所が知れた。
- \* ホットランナーの設計の方法（計算）が分かった。他、長所短所なども知れた。
- \* 金型構造について新たな視点から再認識できた。

下記QRコード・HPよりお申込いただくか、本紙にご記入のうえ、FAX(027-347-6668)にてお申込下さい。

コース番号	コース名	開始日	受講者氏名	生年月日
MA221	ホットランナー金型設計技術	1/27 ～		
所在地 〒				
ふりがな			代表	
会社名			TEL	
担当者 連絡先	氏名	所属部課 役職		
TEL			FAX	

#### 保有個人情報保護について

○独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。  
○ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。会社を通じてお申込みをされた場合、申込担当者様あてに送付いたします。

《群馬職業能力開発促進センター(ポリテクセンター群馬)》

お問い合わせ先

訓練課 TEL:027-347-3905 FAX:027-347-6668

〒370-1213 群馬県高崎市山名町918

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構群馬支部

HPはこちら⇒

